

令和7年度 大月町立大月中学校 第1学年 年間カリキュラム

学校教育目標		人を大切に～聴く・全力・感謝～			研究主題	探究的な学びの充実と主体的に取り組む生徒の育成 ～汎用的な資質・能力の育成に向けて～						
総合的な学習の時間		大月町の食材			大月町を食で活性化～大月町の食材を生かして、たくさんの人に親んでもらえるメニュー開発を通して～							
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大月で生活する者として、地域に関わっている人たちの取組や思い、願いを理解する。(知識)</li> <li>・情報を比較・分類・関連付けて多面的に考えるなど、探究の過程に応じた技能を身に付ける。(技能)</li> <li>・自分と大月町との関わりを理解し、進んで関わっていこうとする思いは、大月町に関わっている人々の取組や思い、願いについて探究的に学習してきたことによる成果であることに気付く。(探究的な学習のよさの理解)</li> </ul>										
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との関わりを深める中で探究したい課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しを持って計画を立てている。(課題設定)</li> <li>・目的に応じて多様な方法から適切な手段を選択し、課題解決に必要な情報を収集している。(情報の収集)</li> <li>・集めた情報を比較・分類・関連付けて整理し、課題解決に向けて多面的に特徴を整理している。(整理・分析)</li> <li>・相手や目的に応じてまとめ方や伝え方を工夫しながら表現している。(まとめ・表現)</li> </ul>										
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究的な活動を通して、自他の考えやよさを理解し、受け入れようとする。(自己理解・他者理解)</li> <li>・課題解決に向けて、目的意識をもって課題に取り組み、自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に取り組もうとする。(主体性・協働性)</li> <li>・探究的な活動を通して、自分と地域の繋がりを意識しながら、地域のためにできることを考えようとしている。(将来展望・社会参画)</li> </ul>										
月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校行事	入学式、1学期始業式 全国学調	中間テスト 遠足	期末テスト	終業式	2学期始業式 体育祭	合唱コンクール	生徒会役員選挙 期末テスト	2学期終業式 県版学調	3学期始業式	3学期末テスト	1、2学期末テスト 3学期終業式、卒業式	
国語	内容	言葉に出会うために声を届ける書き留める言葉を調べる	情報を的確に聞き取る情報整理のレッスン比較・分類情報を整理して書こう	思考のレッスン1・意見と根拠話の構成を工夫しよう・好きなことをスピーチで紹介する情報を集めよう・情報を読み取ろう・情報を引用しよう	もっと「伝わる」表現を目指して聞き上手になろう・質問で話を引き出す書写	項目を立てて書こう・案内文を書く原因と結果根拠を示して説明しよう	話題や展開を捉えて話し合おう・グループ・ディスカッションをする	「不便」の価値を見つめ直す根拠を明確にして、意見をまとめよう助言を自分の文章に生かそう	少年の日の思い出随筆二編	構成や描写を工夫して書こう	一年間の学びを振り返ろう・要点をフリップにまとめ、発表する学習を振り返ろう	
	資質能力	音声の働きや仕組みについて、理解を深める。目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝え合うことを明確にしている。	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめる。進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。	目的や場面に応じて、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。引用の仕方や出典の示し方について積極的に理解を深め、それらを使おうとしている。	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができる。進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。集めた情報を積極的に整理し、案内文を書くこととしている。	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。	書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	積極的に材料を集め、発表しようとしている。		
社会	内容	地理第1編 世界と日本の地域構成 第1章 世界の地域構成	第2章 日本の地域構成 歴史第1章 歴史のとらえ方・調べ方	第2章 原始・古代の日本と世界 第1節 人類の出現と文明のおこり	第2節 日本の成り立ちと後の王権 第3節 大帝国の出現と律令国家の形成 第4節 貴族社会の発展	第2編 世界のさまざまな地域 第1章 世界の人々の生活と環境 第2節 ヨーロッパ州	第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州 第2節 ヨーロッパ州	第3節 アフリカ州 第3章 中世の日本と世界 第1節 武家政治の始まり	第2節 ユーラシアの動きと武家政治と変化 第3節 結びつく民衆と下剋上の社会	第4節 北アメリカ州 第5節 南アメリカの開発と環境	第6節 他地域と結びつくオセアニア 第4章 近世の日本と世界 第1節 結びつく世界との出会い	第2節 天下統一への歩み
	資質能力	世界の地域構成を大観し理解する。世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。	日本の地域構成を大観し理解する。日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現する。歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする。	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付ける。古代における歴史的な事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する	条件などに着目して多面的・多角的に考察、表現する。人々の生活はその場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり与えたりすることを理解する。世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。中世の歴史的な事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。近世の歴史的な事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。						
数学	内容	1章 正負の数	2章 文字と式	3章 方程式	4章 比例と反比例	5章 平面図形 6章 空間図形	6章 空間図形	7章 データの分析と活用				
	資質能力	算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。	目的に応じて式に表したり、式を読み取る。	等式の性質を基にして、一元一次方程式を解く方法を考察し表現することができる。	表、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。	図形の性質に着目して多面的に特徴を考えている。	空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだしたりすることができる。	目的に応じてデータを収集し、批判的に考察する。自他の考えの良さを理解する。				
理科	内容	単元1 生物の世界 1章 身近な生物の観察 2章 植物のなかま 3章 動物のなかま	単元2 物質のすがた 1章 いろいろな物質 2章 気体の発生と性質 3章 物質の状態変化 4章 水溶液	単元3 身近な物理現象 1章 光の性質 2章 音の性質 3章 力のはたらき	単元4 大地の変化 1章 火山 2章 地震 3章 地層 4章 大地の変動							
	資質能力	生物の共通点や相違点を見いだすとともに生物を分類するための観点や基準を見いだして表現している。	身の回りの物質についての実験などに関する技能を身に付けている物質の性質における関係性を見いだして表現している	身近な物理現象について、規則性や関係性を見いだして表現する	大地の成り立ちと変化について、規則性や共通点や相違点を見いだして表現する							
英語	内容	Unit0 Welcome to Junior High School Unit1 New School New Friends	Unit2 Our New Teacher	Unit3 Club Activity Unit4 Friends in New Zealand	Unit5 A Japanese Summer Festival	Unit6 A Speech about My Brother	Unit7 Foreign Artist in Japan	Unit8 A Surprise Party	Unit9 Think Globally, Act Locally	Unit10 Winter Vacation	Unit11 This Year's Memories	1年間の総復習
	資質能力	・小学校で習った表現を使ったり、単語を読んだり書き写したりすることができる。 ・自分が普段よくすることや、できることを伝えることができる。	・身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。	・いつ・どこなのかをたずねたり、数をたずねたりすることができる。 ・相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりすることができる。	・行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話することができる。	・自分と相手以外の人やものなどについて話したり、たずねたり伝えたりすることができる。	自分と相手以外の人について話したり、たずねたりすることができる。	今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。	・自分が普段よくすることや、できることを伝えることができる。	過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。	過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。	過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて説明することができる。
道徳	内容	自主、自律、自由と責任 希望と勇気、克己と強い意志	自主、自律、自由と責任 生命の尊さ よりよく生きる喜び	友情、信頼 礼儀 節度、節制 公正、公平、社会正義	自然愛護 向上心、個性の伸長	生命の尊さ 違法精神、公德心 我が国の伝統と文化の尊重	思いやり、感謝 社会参画、公共の精神 真理の探究 家族愛、家庭生活の充実	違法精神、公德心 思いやり、感謝 友情、信頼 国際理解、国際貢献	自主、自律、自由と責任 公正、公平、社会正義 よりよく生きる喜び	勤労 生命の尊さ 思いやり、感謝 希望と勇気、克己と強い意志	よりよく生きる喜び 家族愛、家庭生活の充実 相互理解	感動、畏敬の念 より良い学校生活、集団生活の充実
	資質能力				郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 郷土の伝統と文化を大切にし、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛すること。							
音楽	内容	・思いをこめて合唱しよう ・曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	・曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	・イメージと音楽との関わりを感じ取る	・音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	・曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	・曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	・日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	・箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	・曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう		
	資質能力											
技術	内容	生活や社会と情報の技術			情報とコンピュータ			情報セキュリティ			情報モラル	
	資質能力											
家庭	内容	A家族・家庭生活 1 自分の成長と家族・家庭生活			B衣食住の生活 1 食事の役割と食習慣 2 中学生に必要な栄養を満たす食事 3 さまざまな食品とその選択 4 日常食の調理 5 地域の食文化 6 献立づくり 7 持続可能な食生活							
	資質能力											
美術	内容	・美術との出会い(鑑賞) ・見つめ、感じ取り、描く	・心ひかれるこの風景	・人のしぐさを捉える	・レタリングの基礎 ・文字で楽しく伝える	・風神雷神 受け継がれる日本の美					・石でつくる	
	資質能力											
体育保健	内容	体づくり運動	短距離走 生活習慣と文化	マット運動・柔道	水泳 スポーツの多様性	ダンス	走り幅跳び	持久走 健康な生活と病気の予防	バスケットボール 健康な生活と病気の予防	サッカー 体の発育・発達	サッカー 体の発育・発達	バレーボール 心の発育・発達
	資質能力	情報比較、多面的な考え方を理解すること(実生活に生かすこと)	健康の成り立ちについて理解すること(人間関係)			表現力を身につけること			仲間と連携し課題解決していくこと	社会性の発達、自己形成をしていくこと		
学級活動	月の反省 学級目標決め、ルール作り 人間関係構築(エンカウンター)					月の反省 各行事に向けての取り組み、振り返り 人間関係構築(エンカウンター)					月の反省、学年総括 人間関係構築(エンカウンター) 2年生に向けての取り組み	